

関係各位

レンゴー株式会社
広報部

尼崎工場にてバイオマス焼却設備を竣工

レンゴー株式会社は、尼崎工場においてバイオマス焼却設備の更新工事を進めてきましたが、8月7日に竣工しましたのでお知らせいたします。

当工場は、段ボール原紙などの板紙を生産しており、製紙工程で排出されるスラッジをバイオマス燃料として活用することで、都市ガス使用量の削減を進めてきました。今回の設備の高効率化により、年間で都市ガス約1,300千 m^3 、CO₂排出量約3,000トンの削減を見込んでいます。

当社グループでは、今後もゼロエミッションおよびCO₂排出量削減をテーマとし、環境に配慮した生産活動を継続してまいります。

<バイオマス焼却設備 概要>

所在地	兵庫県尼崎市（尼崎工場敷地内）
焼却物	製紙スラッジ、パルパー粕等
蒸発量	9.9トン/h
燃焼量	有姿95トン/日



バイオマス焼却設備(尼崎工場敷地内)

以上